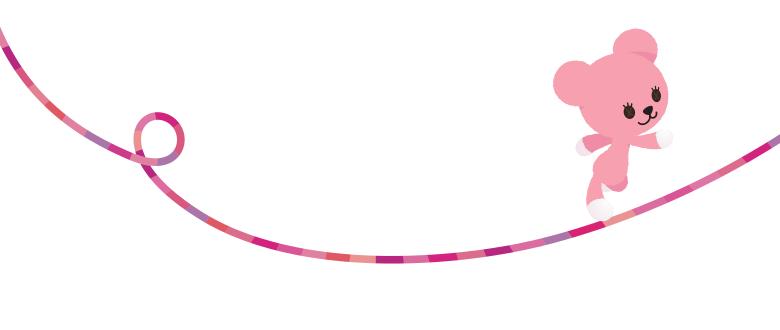
# PINK RIBBON SYMPOSIUM 2021

聴けます、希望の続き。







# シンポジウムご参加のみなさまへ

どんなときも、あなたは決してひとりじゃない。

乳がん専門医やあなたと同じ

乳がんと向き合っているゲストのお話から

「希望の続き」が、

きっと見つかるはずです。



#### 動画配信

## 2021年10月1日(金)スタート

#### 視聴方法

ピンクリボンフェスティバル公式サイト内「シンポジウム」ページにて https://www.pinkribbonfestival.jp/symposium/

協賛	日本イーライリリー(株)
協力	エフエムジー&ミッション(株)、ジュピターショップチャンネル(株)、スコラゲン(株)、住友生命保険(相)、セコム損害保険(株)、 大樹生命保険(株)、大鵬薬品工業(株)、(株)トライ・インターナショナル、日本生命保険(相)、丸富製紙(株)、ユニ・チャーム(株)
主催	日本対がん協会、朝日新聞社
後援	厚生労働省、東京都、兵庫県、日本医師会、日本看護協会、日本乳癌学会、 日本乳癌検診学会、日本癌治療学会、日本乳房オンコプラスティックサージャリー学会
広報協力	ソニーネットワークコミュニケーションズ

講演

動画①

『乳がん治療最前線』

講師:中村 清吾 先生 (昭和大学医学部乳腺外科教授・日本乳癌学会監事)

講演

動画②

『コロナ禍だからこそ身につけたい ブレスト・アウェアネスと 乳がん検診の正しい知識』

講師: 植松 孝悦 先生(静岡がんセンター乳腺画像診断科兼生理検査科部長)

講演

『乳がん治療の実際と その後の生活について』

講師: 片岡 明美 先生(がん研究会有明病院乳腺センター乳腺外科医長)

ゲストトーク

『乳がんと向き合って』

ゲスト: 太田 裕美さん (歌手)、 司会: 山口 容子さん (フリーアナウンサー)

自分にあった プログラムを選んで 受講してみよう!



### 闡┃□講演□乳がん治療最前線

#### 講演るつのポイント

- ····· **1** 乳がんは何故できる?
- ·····② 遺伝性乳がんの診断と治療
- .... 3 がんゲノム医療とは?
  - ―最適な治療薬を見出すために

この2年余り、コロナ禍にて、乳癌検診を中心として受診を手控える傾向がみられた。また、 手術を中心とする治療も、遅延を余儀なくされる ケースがあった。

一方、昨年もお伝えしたが、昨年4月から、乳癌全体の5-10%を占める遺伝性乳がん卵巣がん (Hereditary Breast and Ovarian Cancer: HBOC)に対する検査 (BRCA遺伝学的検査)とがん罹患側と反対側のリスク低減手術 (対側予防的乳房切除術+人工乳房再建術)と卵管卵巣切除術が保険適用となった。これまで、高額な自費での対応を余儀なくされていた患者さんにとっては、大いなる福音となった。これに加えて、遺伝性乳がん卵巣がんに対する治療薬であるオラパリブというお薬が、膵がんや前立腺がんの再発患者さんで、BRCAという同じ遺伝子変異に基づくものであれば、同様に治療効果が期待できるということで保険適用となった。

すなわち、がんの成り立ち(細胞増殖のメカニズム)が、同じ遺伝子変異に基づくものであれば、同系統のお薬が、臓器を問わず効くことが裏付けられた事例である。

近年、乳がん増殖のメカニズムが明らかとなるにつれ、その仕組みに応じた分子標的薬が様々開発されている。さらに、がんの攻撃から身を守る免疫の仕組みが明らかとなり、免疫療法も標準治療に組み込まれてきている。個々のがんに最適な薬を見出すゲノム医療(数百の遺伝子群の中から、



中村 清吾 先生 (昭和大学医学部乳腺外科教授· 日本乳癌学会監事)

略歴	1982年	千葉大学医学部卒
	同年	聖路加国際病院外科にて研修
	1997年	M.D. アンダーソン癌センターほかにて研修
	2003年	聖路加国際病院外科医長
	2005年	同ブレストセンター長
	2010年	昭和大学医学部乳腺外科教授、 同病院ブレストセンター長
	2021 年	同がんゲノム医療センター長兼務

日本外科学会理事

日本乳癌学会監事 前理事

- 日本乳房オンコプラスティックサージャリー学会監事
- 一般社団法人日本遺伝性乳癌卵巣癌総合診療制度機構理事長
- 日本乳腺甲状腺超音波医学会(JABTS)顧問

『遺伝性乳がん・卵巣がんの基礎と臨床』篠原出版新社(2012年)

『「乳がん」と言われたら・・・』保健同人社(2012年)

『乳がん 正しい治療がわかる本』法研(2008年)

『専門医が答える Q&A 乳がん』主婦の友社(2006年)

『乳癌 MRI 診断アトラス』(編集・執筆) 医学書院(2004年)

『悪性と間違えやすい乳腺の良性病変(共著・共執) 篠原出版新社(2004 年) 他

『悪性と間違えやすい乳腺の良性病変(共著・共執)

篠原出版新社(2004年) 他

個々のがんの増殖に関与している遺伝子を調べ、 その遺伝子変異に応じた分子標的薬を選択すると いう治療体系) も日進月歩の状況である。

従来用いられてきた抗がん剤(化学療法の各種薬剤)は、効果の程度が予測できるようになり、化学療法の上乗せ効果が期待できない人を選別するために行う遺伝子検査(オンコタイプDX等)も、近々、保険適用となる予定である。

以上、個々の乳がんの成り立ちの解明とともに、より確実に、そのがんを治すことができるようになってきている。本講演では、この数年で目覚ましい変化を遂げている乳がん治療の現状を紹介する。

# 動2 講演

# コロナ禍だからこそ身につけたい 講演 ブレスト・アウェアネスと 乳がん検診の正しい知識

#### 講演 3つのポイント

- ··**①** ブレスト・アウェアネス
- ・・② 乳がん検診の利益と不利益
- …❸ 乳がん検診 /

乳房画像診断を予定している方が

コロナワクチン接種を受ける際の豆知識

昨年から続く新型コロナウィルスの世界的な感染拡大が、われわれの日常生活に大きな影響を与えています。乳がん検診も当初は、いわゆる三密(密閉空間・密集場所・密接場面)回避の原則に基づき、検診受診を控えることが推奨されたため、2020年度の乳がん検診の受診者の減少が全国各地で確認されています。このコロナによる乳がん検診の受診を控える影響で、乳がんの早期発見が遅れ、治りにくい、重い治療の必要な進行乳がんになる方が増えることを心配しています。現在では、検診受診者が安心して乳がん検診を受けていただくための最新の安全対策を取ることができるようになりましたので、積極的に乳がん検診を受診して頂きたいと思います。

わが国の乳がん罹患率(発生率)は増加傾向が続いています。生涯に乳がんを患う日本人女性は、現在、9人に1人と言われています。また、乳がんで亡くなる女性の数も残念ながらまだ増加しています。乳がんは45~49歳と60~64歳にピークがあり、社会を支える比較的若い世代で多い特徴があります。欧米では、ブレスト・アウェアネスの啓発と高い乳がん検診受診率の効果により、乳がんの早期発見と早期治療が実践され、乳がん死亡率が減少しています。

ブレスト・アウェアネスは「乳房を意識する生



植松 孝悦 先生 (静岡がんセンター乳腺画像診断科兼

略歴	1992年3月	新潟大学医学部医学科卒業
	1992年6月	新潟大学医学部附属病院放射線科医員 (研修医) として勤務
	1994年10月	新潟県立がんセンター新潟病院放射線科に 勤務
	2002年4月	静岡県立静岡がんセンター画像診断科に勤務
	2013年4月	静岡がんセンター 生理検査科部長
	2017年4月	静岡がんセンター 乳腺画像診断科部長 (兼 生理検査科部長)

#### 日本乳癌学会理事

日本乳癌検診学会理事

NPO 法人精中機構 (日本乳がん検診精度管理中央機構) 理事

主な著書	患者さんのための乳がん診療ガイドライン 2019 年版(共著)
	乳癌診療ガイドライン2. 疫学・診断編 2018 年版(共著)
	乳腺腫瘍学 第 3 版(共著)
	検診カテゴリーと診断カテゴリーに基づく 乳がん検診精検報告書作成マニュアル(共著)
	乳房 MRI 検査マニュアル(共著)

#### 活習慣」で、

- ①自分の乳房の状態を知り、
- ②乳房の変化に気を付け、
- ③変化に気付いたらすぐ医師に相談し、
- ④ 40歳になったら2年に1回乳がん検診を受ける、

という4つの習慣を身につけることを推奨しています。

乳がん検診の最大の利益は乳癌死亡率減少効果で、不利益は偽陰性・偽陽性・過剰診断などがあります。乳がん検診の利益と不利益を十分に理解して、検診マンモグラフィを受けることが重要です。

本講演が、皆さまの乳がんヘルスリテラシーの 一助となれば幸いです。

# №3 □ 選減 乳がん治療の実際とその後の生活について

#### 講演3つのポイント

- ····· 1 乳がんの手術と乳房再建
- ----- がん治療薬のメリットと副作用対策
  - -- 3 治療後の生活(サバイバーシップ)

わが国では、一生のうち女性の3人にひとりはがんになり、9人にひとりが乳がんになる、と言われています。2021年の推計乳がん罹患数は94,400人、人口10万人あたりの罹患率は72.8人(男性1.1人、女性140.8人)です(国立がん研究センターがん情報サービスより)。これは、2020年12月末のコロナ禍のいわゆる「第3波」の10万人あたりのPCR検査陽性者数で最も高かった20歳代の50~80人とほぼ同じくらいです(厚生労働省ホームページより)。

昨今のコロナ禍で、日常生活だけでなく乳がん 治療の現場でも大きな変化がありました。ひとつ は、無症状でうけるべきマンモグラフィ検診の受 診控えにより、乳房のしこりや出血など自覚症状 が現れて進行した状態になってから病院に来られ る方がふえてしまい、乳がん検診普及前の治療レ ベルに一時的に戻ってしまったことです。また、 コロナワクチン接種がはじまったら、わきのリン パ節が腫れてしまい、乳がんの再発を疑われてし まう方も多くなりました。

その一方で、新しい保険診療として家族性乳がん卵巣がん症候群の遺伝子検査が可能となりました。現在、全国のがん治療専門施設では①45歳以下、②60歳以下のトリプルネガティブ乳がん※、③二つ以上の乳がん、③乳がんや卵巣がんの家族歴がある、などの条件を満たした乳がん患者さんには遺伝子検査をすすめ、陽性の方には予防的な乳房切除や卵巣切除手術が選択できるように



片岡 明美 先生 (がん研究会有明病院乳腺センター乳腺外科医長)

略歷	1994年	佐賀医科大学卒業
	1994年	九州大学医学部附属病院第二外科および 関連施設にて外科研修
	1998年	九州大学生体防御医学研究所腫瘍外科
	2001年	国立病院機構九州がんセンター乳腺科
	2008年	ブレストサージャリークリニック、 ウィミンズ・ウェルネス銀座クリニック、 田園調布ファミリークリニック
	2010年	東邦大学医療センター大森病院 乳腺内分泌外科客員講師
	2015年	がん研究会有明病院乳腺センター乳腺外科

副作用症状別プロのコツ乳がん薬物療法副作用マネジメント (メジカルビュー社)2021 年

高齢者がん医療 Q&A 各論(金原出版)2020年

新版がん・生殖医療―妊孕性温存の診療(医歯薬出版) 2020 年

産科婦人科臨床シリーズ 6. 女性ヘルスケア(中山書店) 2019 年

乳がん患者の妊娠出産と生殖医療に関する診療の手引き (金原出版) 2017年

なりました。また、乳がんは 20~30 歳代の若い 女性にも年間で約 5000 人発症しますが、再発予 防を目的とした薬物療法のために、完治した後の 妊娠がしにくくなる可能性が指摘されてきまし た。そのために治療前に卵子や受精卵・卵巣組織 を保管しておく必要があり、その生殖補助医療に 対しても自治体からの助成金のサポートが 2021 年度から認められるようになっています。

このように、コロナ禍でも乳がんの医療情勢や 社会状況は日々変化しており、私たちは柔軟かつ 協調的に対応してがん患者さんの治療後の生活も 見据えた治療選択をすることが求められていま す。乳がんはコロナウィルスと違い、予防ワクチンはありませんが、早期発見により治る可能性の 高い疾患です。ぜひ正しい最新情報を得て、賢い 選択をしていきましょう。

(注※トリプルネガティブ乳がんとは、乳がんの特徴や治療方法を決めるうえで重要な 3 つの因子(エストロゲン受容体、プロゲステロン受容体、HER2( ハーツー )) がすべて陰性のタイプの乳がんのこと)

# 動4 「ゲストトーク」乳がんと向き合って

デビュー 45 周年となる 2019 年 5 月、右胸に 乳がんが見つかった太田裕美さんは、新アルバム の発売や大きな記念イベントなど控え、「治療し ながら歌っていく」選択をしました。7 月のコン サート終了後に手術を受け、8 月から抗がん剤治 療を受けます。11 月には薬の時期をずらして 45 周年の記念コンサートを無事成功させました。

翌年1月に抗がん剤治療を終え、2月からは放射線治療を受けます。太田さんは「トリプルネガティブ」という薬物治療の選択肢が限られるタイプの乳がんだったため5回の追加となり、4月に終了しました。7月に精密検査を受けて転移なしの経過観察となったことをブログで報告します。

反響は大きく、寄せられた多くの励まし、応援を支えに、そして歌い続けていくという思いで、 辛く苦しい治療期間も、乗り越えられたと思いま すと感謝の思いをブログにつづっています。

乳がんと向き合って、歌うことでかえって元気 になっていく自分を感じ、自分にとって音楽がい かに大事かを再認識したそうです。

今回は、最初にがんが見つかった時のお気持ち、 ご家族の支えや治療と仕事の両立、これからの目 標、また、がん経験者としてのコロナ禍での過ご し方にについてなど、様々なお話をしていただき ます。



太田 裕美 さん <sup>(歌手)</sup>

#### ■プロフィール

1974年「雨だれ」でデビュー以後「木綿のハンカチーフ」、「赤いハイヒール」、「九月の雨」、「さらばシベリア鉄道」、「君と歩いた青春」などを歌い、フォークと歌謡曲のジャンルを超えた新しいシンガーとして、現在のJ-POP 女性 VOCALIST の道を開いた。

2017 年 4 月、TV 番組「名盤ドキュメント」の放送をきっかけに、1975 年発売のアルバム「心が風邪をひいた日」が再び注目を浴び、ネットチャートをにぎわす。その後アナログ盤の復刻発売に至る。この年、NHK 連続テレビ小説「ひよっこ」の劇中歌「恋のうた」を歌い、話題となる。

2019 年 5 月、デビュー 45 周年を迎えた。この記念の年の 5 月、乳がんと診断され、同年 7 月に手術を受けた。



山口 容子 さん (フリーアナウンサー)

#### ■プロフィール

1984年、テレビ朝日アナウンサー。1991年、退社後フリー。2015年まで成蹊大学・桜美林大学他で非常勤講師として「自己PR法」を指導。がん体験をきっかけにメンタルヘルスの重要性に気づき、「ストレスコーピングトレーナー」となり、ストレス軽減のためのアドバイスも行っている。著書『ハッピーボイス・トレーニング』ソフトバンククリエイティブ刊。

太田裕美さんが乳がんを どのように乗り越えて 活躍しているかを、 動画でご覧ください 乳がんになっても、
1人で悩まないでね





日本イーライリリーは製薬会社として、 人々がより長く、より健康で、充実した生活を実現できるよう、 がん、糖尿病、筋骨格系疾患、中枢神経系疾患、自己免疫疾患、 成長障害、疼痛などの領域で、日本の医療に貢献しています。

#### 日本イーライリリー株式会社

〒651-0086 神戸市中央区磯上通 5-1-28 www.lilly.co.jp